JOHOKU SAITAMA
2027

城北埼玉高等学校　HIGH SCHOOL GUIDEBOOK

一生モノの友は、すぐそこにいた。

unesco
Member of
the Associated Schools
Network
ユネスコスクール加盟校

一生モノの友は、すぐそこにいた。

城北埼玉高等学校は「人間形成」を教育の中心に据え、生徒が自律的に学び、他者と協働して未来を切り拓く力を育みます。「人として大切なことは何か」「何のために学ぶのか」「社会とどう関わるか」といった根源的な問いに向き合い、校訓「着実・勤勉・自主」を現代に実践します。ユネスコスクールの理念に共鳴し2025年度に正式加盟しました。平和と人権、地域課題や環境・福祉・文化への理解を深め、持続可能な社会に貢献する力を育てます。

本科コースでは学力と進路希望に応じた体系的・複線的な指導により、基礎から大学受験に必要な力まで段階的に育成します。

フロンティアコースでは外部リソースも活用した実践的な探究活動を通して、地域・社会・国際課題への視野を広げ、「涵養・邂逅・分解」の学びを深めていきます。

生徒が安心して挑戦できる環境が整い、一人ひとりが自分らしく学びを積み重ねていける学校です。

本　科 コース

REGULAR COURSE

着実な努力と勤勉な姿勢で、
確かな合格へ。
本科コースで、自分の「王道」を歩む。

本科コースの特徴

本科コースは、週6日授業と放課後･長期休業の講習を軸に、基礎から応用まで着実に力を積み上げていくコースです。
共通カリキュラムで学力の土台を築きつつ、進路探究や文理選択、入試対策を段階的に進め、第一志望合格をめざします。

- ☑ 段階的な進路探究により、興味・適性を可視化し文理選択へ結びつける
- ☑ 放課後講習／長期休業講習により、英・数・国を中心に実戦力を育成
- ☑ 1~3年のロードマップに沿った体系的指導で第一志望合格をサポート

カリキュラムの
詳細はこちら

学びのポイント

POINT 1　週6日授業＋豊富な講習で「わかるまで」サポート

放課後や春･夏･冬休みには、年間100講座以上の補習･講習を実施。希望制講座に加え、必要に応じて指名制講習も行い、一人ひとりの弱点を丁寧にフォローします。

POINT 2　1年次から始まる進路探究

大学講義の視聴･見学やJS Programなどを通して、学問分野や社会課題に触れ、自分の興味･関心を可視化。将来像を描きながら文理選択につなげます。

POINT 3　文理・志望レベルに応じたきめ細かなクラス編成

2年次から文系･理系に分かれ、3年次はさらに受験科目など志望に応じたクラスで学ぶことで、国公立大から私立大まで幅広い進路希望に対応します。

入試対策について

一人ひとりに寄り添う、合格までの入試伴走プログラム

入試対策では、共通テスト対策講座･国公立二次対策･私大対策講座などを、志望校や受験方式に応じて組み合わせて受講できます。また、過去の合格データをもとに、一人ひとりに個別の入試カレンダーを作成し、模試結果のフィードバック面談や小論文･面接指導など、最後まで伴走します。

周囲の仲間が大学受験に向けて勉強する姿に刺激を受け、私自身も自ら勉強をするようになりました。互いに高め合える本科コースの環境が成長につながっています。

本科コース　令和7年度高校2年生　箕輪春希さん

PICK UP

REGULAR COURSE

スタディーツアー

4コースから選択し、各地の自然・歴史・産業・人々と出会う4日間の探究旅行です。
自ら選び、自分事として学ぶ主体性を重視した探究宿泊プログラム

テーマ

- 地域の人との交流
- 共創 Co-creation
- 価値観の刷新
- 大学・現地学生との交流

コンセプト

地域の人々や現地の学生と出会い、共に考え、共に創る。

多様な価値観に触れ、自分自身の視野を広げる４日間。

先生に聞きました

見知らぬ土地での出会いが、まだ知らない自分を映し出してくれる。

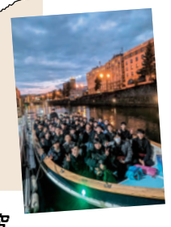
教室で学ぶ時、教師の役割は、生徒諸君と世界をつなぐ「トビラ」であることです。しかし、彼らの視野を広げ、世界そのものを体感させるには、教師の力にも、教室の大きさにも、そしてネットやメディアの有効性にも限界があります。私は自らを「旅人」として、自転車で日本各地を走り、海外を訪れることもあります。旅の中で私の世界を広げてくれたのは、何よりも「その土地に生きる人々の営み」との出会いでした。旅を終えても、心に残るその出会いの余韻が、新しい自分を形づくってくれます。本校のスタディーツアーでは、生徒諸君の学びと共に、私たち教員もまた一人の旅人として、新しい世界と出会う喜びを共に味わっています。

スタディーツアー担当
矢野先生（英語科）

北海道コース

試される大地―北海道の地域課題と未来を
デザインする叡智を体感する旅

夕暮れの小樽運河



1日目
小樽運河クルーズや小樽市内探究

2日目
ニセコ町での SDGs
教育プログラム

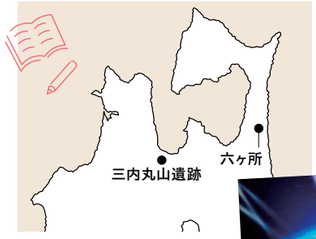
3日目
ニセコ高校・
北海道大学生との交流
地域課題× SDGs ×
現地学生との共創体験

発表を終えたときの達成感

4日目
札幌市内での班別探究

東北コース

失われたもの・築かれるもの―
過去から未来へ、ヒトとエネルギーの軌跡を辿る旅



1日目
六ヶ所フュージョンエネルギー研究所見学
（最先端エネルギー）

縄文文明に触れる

2日目
三内丸山遺跡・
奥入瀬渓流での
自然・歴史探究

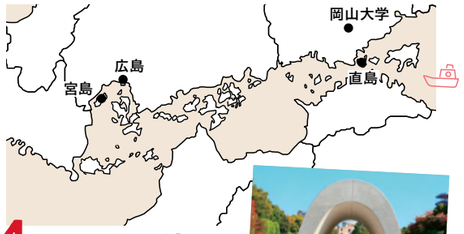
3日目
東北大学祭での
大学生交流

ニュースの見え方がガラッと変わりました

4日目
人口ゼロの街の復興ワークショップ
エネルギー・復興・進路・地域再生を考える旅

山陽コース

ゼロから再生へ―平和・環境・芸術の交差点で
持続可能な社会づくりを学ぶ旅



1日目
広島平和記念公園での
ピースダイアログ

『生きる』ことと『表現する』ことの重さ

2日目
宮島・広島市内での
班別探究

3日目
岡山大学生との交流
直島アート体験、
真庭市での SDGs 学習

4日目
平和・アート・
エネルギー・大学生との対話

九州コース

世界と繋がっていたのは九州だった―
『港』を基軸に平和と発展の実相を知る旅

1日目
北九州での
フィールドワーク
＆ワークショップ

『人の移動とまちづくり』を学びたい

2日目
Rethink YAHATA（八幡）
での地域課題探究

3日目
福岡・
長崎市内での
班別探究

4日目
諫早湾干拓見学、
観光人クエスト
地域課題・環境・現地学生
との協働・未来への問い

自分ごととして考える

※行事の内容は今後変更される可能性があります。

フロンティアコース

FRONTIER COURSE

How can I do it
You made my day
Be unsung heroes

フロンティアコースの特徴

「人間性の育成」を教育の中心に据え、安心・安全な学習環境のもとで、
生徒が主体的に学ぶ楽しさを実感し、学び続ける姿勢を育てることを大切にしています。

- ☑ 邂逅：多様な人・事・物との出会いから自分を知る
- ☑ 涵養（かんよう）：多様な問いから学び続ける姿勢を醸成する
- ☑ 分解：固定観念にとらわれず、本質を見抜く力を育成していく

カリキュラムの
詳細はこちら

フィールドワーク

川越をはじめとした地域資源を題材に、農業・伝統工芸・観光・スポーツなど様々な現場を訪れ、多様な人たちと出会います。

越境して多様な価値観と出会い、視野を広げる学びを深めます。

邂逅と体験を通して問いを育て、学び続ける姿勢を醸成します。

協働学習

共に学び続けるためにより良い学習環境を作ることが必要です。対話・プレゼンテーション・ふり返りを重ね、ファシリテーション力や共感力を育てます。

多様な意見を俯瞰し、役割を演じながら他者理解を深めます。

対話を通して共感を育み、より良い学習環境を仲間と築きます。

PICK UP

フロンティアコースの取り組みをご紹介します

校内の探究活動だけでなく、地域のお店や農家、自治体、企業などと協働し、共創社会や地域課題に触れる体験を重視しています。

1. ゆずの収穫から商品企画まで

埼玉県毛呂山町の「桂木ゆず」をテーマに、収穫体験からスタートし、加工品の試作やPRプランづくりまでに挑戦します。農家の方や地域の事業者から話を聞きながら、「食」を支える人の思いと、6次産業化の可能性について考えます。

2. 社会人セミナー

実社会で活躍する多様な大人と出会い、仕事観や価値観に触れながら、社会課題を自分事として考える学びの場です。対話と問いを通して視野を広げます。

PICK UP

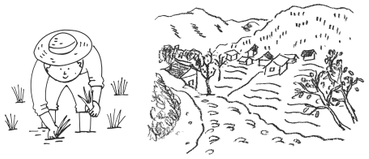
FRONTIER COURSE

湖南探究宿泊プログラム

福島県湖南町周辺を舞台に宿泊探究プログラムを年3回行っています。
現地の高校生と共に農業体験や地域イベントの協働運営を行い、
地域文化を学ぶことで自らを俯瞰し、固定概念や価値観を刷新していきます。

学びの目的

- 学年混合生活による共同体の形成
- 現地の高校生徒との異文化交流
- 地域の自然、文化の学び



年間プログラム

5月田植え＋地域文化体験

土に触れ、命を育む田植え体験！

5月 田植え＋地域文化体験

2泊3日

湖南高校生と協働で田植えを実施。会津文化体験（会津本郷焼、大内宿、山塩製塩工場など）を通じて、伝統産業と地域の暮らしを学ぶ。

10月稲刈り＋地域産業見学

実りの季節、手で刈り取る稲作の学び！

10月 稲刈り＋地域産業見学

2泊3日

田植えした稲を収穫。会津木綿工場や乳業見学を通じて、地域産業の課題と挑戦を探究。

2月 雪灯籠まつり＋地域交流

1泊2日

湖南高校生と協働で雪灯籠づくり・祭り運営を体験。地域イベントを支える人々の思いに触れる。

2月雪灯籠まつり＋地域交流

雪灯籠が灯す、地域の祈りを感じる学び！

先生との対談

湖南での交流と共同生活から得た気づき

教員：まず、湖南の地域や文化に触れてどんなことを感じましたか。
生徒：自然が近くて、人のあたたかさを強く感じました。地域の方の話も心に残りました。
教員：なるほど。では、湖南高校の生徒との交流はどうでしたか。
生徒：一緒に授業を受けて考え方の違いが新鮮で、刺激になりました。
教員：いい経験ですね。最後に、後輩との共同生活はどうでしたか。
生徒：役割分担を意識して動けて、互いに助け合える関係が築けました。

FRONTIER COURSE

ラーニングジャーニー

学校の外へ学びをひらき、越境して多様な世界へ踏み出す探究旅です。
地域の暮らしに入り込み「人」「自然」「文化」に触れ、
価値観を揺さぶりながら新しい学びを創り出します。

コンセプト

自分ごと化する学び
環境・地域課題を「誰かの問題」ではなく「自分の問題」として考える。

価値を見抜く力
無価値に見えるものに新しい価値を見出す視点を養う。

協働と共生
異なる地域・文化の人々と協働し、共生社会のあり方を考える。

参考スケジュール（2025年度）

DAY 1	羽田空港 — 徳島空港	徳島大学	上勝町 バンゲア野々山	
DAY 2	高松港 — 豊島	フィールドワーク（豊島）		
DAY 3	金刀比羅宮参拝	父母ヶ浜	アシックス里山スタジアム	瀬戸田フィールドワーク
DAY 4	瀬戸田フィールドワーク実体験プログラム			
DAY 5	三原駅 — 新大阪	大阪・関西万博		

徳島大学キャンパスツアー

大学生との交流で、学びのリアルを体感。高校での探究活動が大学・社会にどうつながるかを考える。

上勝町ゼロ・ウェイストと葉っぱビジネス

ゴミ43種類分別、リサイクル率80%の仕組みを学ぶ。「無価値を価値に変える」葉っぱビジネスの発想力に触れる。環境配慮と地域経済の両立を探究。

文化・スポーツと地域活性化

金刀比羅神社で歴史と文化を体感。アシックス里山スタジアムでスポーツによる地域活性化を学ぶ。父母が浜で自然と観光資源の価値を考える。

瀬戸田での交流とまちづくり

瀬戸田高校生とのフィールドワークで協働の力を実感。株式会社Stapleによる「人の流れを生む仕掛け」から地域創生を学ぶ。

豊島事件と環境問題

不法投棄の歴史と住民の闘いを知り、責任と倫理を考える。「自分で考え、自分で行動する」主体性の重要性を学ぶ。

先生との対談

地域体験を通して得た学びと進路への影響

教員：実際に地域に入り込んでみて一番心に残ったことは何でしたか。
生徒：現地の方との対話が印象的でした。生活の中にある文化や価値観に触れて、自分の考えが揺さぶられました。
教員：価値観が動く経験は大きいですね。旅を終えて、自分の進路や生き方に変化はありましたか。
生徒：社会とどう関わりたいかを考えるようになりました。実際に地域で学んだからこそ、進路がよりリアルになりました。

※行事の内容は今後変更される可能性があります。

体育祭

SPORTS DAY

体育祭は、種目選びから運営まで生徒主体で進める行事です。実行委員を中心にクラスや学年を越えて話し合いを重ね、本番に備えます。当日は全力で競技し、互いに応援し合うことで学年を越えた一体感が生まれます。

体育祭のキーワード

#生徒主体　#全員主役

#本気の勝負　#団結力

けやき丸™

城北埼玉に舞い降りた欅の妖精けやき丸。文化祭や様々な学校行事で活躍中！！

仲間との最高の思い出

生徒主体で創る体育祭。クラスTシャツで心を一つに、全力で挑み、仲間と最高の思い出を刻み、学び合う時間です。

令和７年度体育祭
実行委員長　大瀧理央さん

生徒がすべてを作る！ 自主性を育てる

SCHOOL EVENTS

校内イベント

城北埼玉の校内イベントは、生徒が中心となって企画・運営する“主体性の育つ行事”です。
体育祭や文化祭を通して、仲間と協働し、挑戦する楽しさを実感します。

Movieは
こちら

文化祭

SCHOOL FESTIVAL

文化祭は「自分たちの好き」を形にして発信する場です。クラス企画やステージ発表、有志企画など多彩なプログラムを生徒が企画・運営します。放課後の教室には笑い声や真剣な議論が響き、アイデアを形にする楽しさと難しさを味わえます。

2025年度文化祭のテーマ

イマーシブ
× 冒険

令和７年度文化祭実行委員長　大澤慶隼さん

**生徒主体の
大盛り上がりイベント！**

準備～運営まで生徒主体！　他校を招き
ダンスやライブで大盛り上がり！
打上花火が2日間の最後を飾ります。

※行事の内容は今後変更される可能性があります。

とことん語る 城北埼玉 十人十色

城北埼玉には、さまざまな「好き」を持つ仲間が集まります。どんな個性も受け入れられる空気の中、男子校ならではののびのびとした環境で、一人ひとりの“十色”が輝き始めます。

※令和7年度の学年です

01

浦和レッズを応援します！

浦和レッズが世界の舞台で優勝する瞬間を生で見たい！

今夢中になっているのは浦和レッズを応援することです。ゴールが決まる時、勝利が決まる時に、選手とサポーターがスタジアムで一体となって熱狂する瞬間は何度味わっても人生で最高の瞬間！

2年F組
平田 晃基 さん

こちらも CHECK!

02

ガンダムなどのSF作品が好き

SFからたくさんのことを学び視野の広い大人になりたい

SF は自然科学や哲学に対するアプローチの１つであると考えていて、今の社会情勢にも通ずるものがあります。作品を見ると、僕らはすでに、アポカリプスへ突き進んでいるのかもしれません。

1年F組　守谷 徳一郎 さん

こちらも CHECK!

03

電車で日本を元気にしたい！

電車を用いて、沿線の町を元気にできる経営者になる

電車は、切符一枚で知らない町へ連れて行ってくれ、見たことのない景色や知らない人と私を結んでくれる。鉄道研究部に入って一生の友人もできた。そんな電車と部をこれからも好きでいたい。

3年G組　渡邊 祐樹 さん

こちらも CHECK!

04

AI分野にも挑戦したい

安全で信頼性の高いシステムを設計できるエンジニアになる

コンピュータの画面の裏側でどのように処理が行われているのかとても興味深いです。自分の手でプログラムを書いて動かすべく、試行錯誤を重ねながら仕組みを探ることに夢中になっています。

こちらも CHECK!

05

子どもの頃の夢を叶えた

小さい頃から憧れだったスポーツカーに夢中

半年前に、欲しかったスポーツカーを購入し毎日が楽しくなりました！小さい頃からスポーツカーに乗るのが夢でした。将来、自分の子どもができたときにこの車と一緒に写真を撮りたいです！

松木 誠拓 先生

こちらも CHECK!

06

推しのイベントが楽しい！

推しに会い、鑑賞する時間が日々の大きな活力に

推しが頑張る姿に励まされたり、ファンサや認知してもらえることに喜びを感じたり、同じ思いを共有できる仲間とのつながりも広がるのが推し活です。全ての推しに認知してもらうことが夢。

2年F組　内田 龍誠さん

こちらも CHECK!

07

いつか動物園を建てたい！

幼稚園時代からの夢、動物園の飼育員になる

幼稚園の頃から亀が大好きで、家で飼育している亀たちがおいしそうにご飯を食べたり、気持ち良さそうに泳ぐ姿を眺めている時間が好きです。多くの人に生き物の良さ、可愛さを知って欲しい。

2年F組　関口 司恩さん

こちらも CHECK!

08

夢はアニメに関わる技術者

ITエンジニアになってアニメーションと関わる仕事をしたい

勉強や部活に追われる日々の中で癒しとなっている日常系アニメ。男子校という檻の中にいる私にとっては画面越しにいる女子だけで話が進んでいく物語は尊く、生きる源動力となっています。

2年A組　宍戸 謙仁さん

こちらも CHECK!

09

好きなことは歌うこと

歌って、唄って、唱う。新しい私へ。

高校時代に歌の魅力に惹かれました。音に身を委ね、新しい自分に出会える時間は、私に自信をくれる気がしています。いつか誰かの心に深く残る歌を届けることが私の密かな夢です。

南部 大輔 先生

こちらも CHECK!

10

AIが普及しても演劇は不滅

舞台の上で役として生き、感情や葛藤を全身で表現したい

将来はミュージカル俳優として舞台に立つことが夢です。演劇という表現に誇りを持ち、作品に込められたメッセージを通してお客様と苦しさや希望、勇気を分かち合える俳優になりたいです。

1年C組　佐野 航太郎さん

こちらも CHECK!

いつでも真剣勝負

CLUB ACTIVITIES

部活動

硬式テニス部

模型部

- 剣道部
- 硬式野球部
- 自転車競技部
- ハンドボール部
- 硬式テニス部
- 陸上競技部
- バスケットボール部
- サッカー部
- 少林寺拳法部
- バレーボール部
- ラグビー部
- 吹奏楽部
- 模型部
- 卓球部
- スキー部

バスケ部
田中先生

目標は県大会出場！本気で勉強とバスケットに取り組み、応援してもらえるチームを目指して活動しています。

少林寺拳法部
和泉先生

大会では1人で行う単独演武や2人で行う組演武などで競います。目標は全国大会上位入賞です。

吹奏楽部
森先生

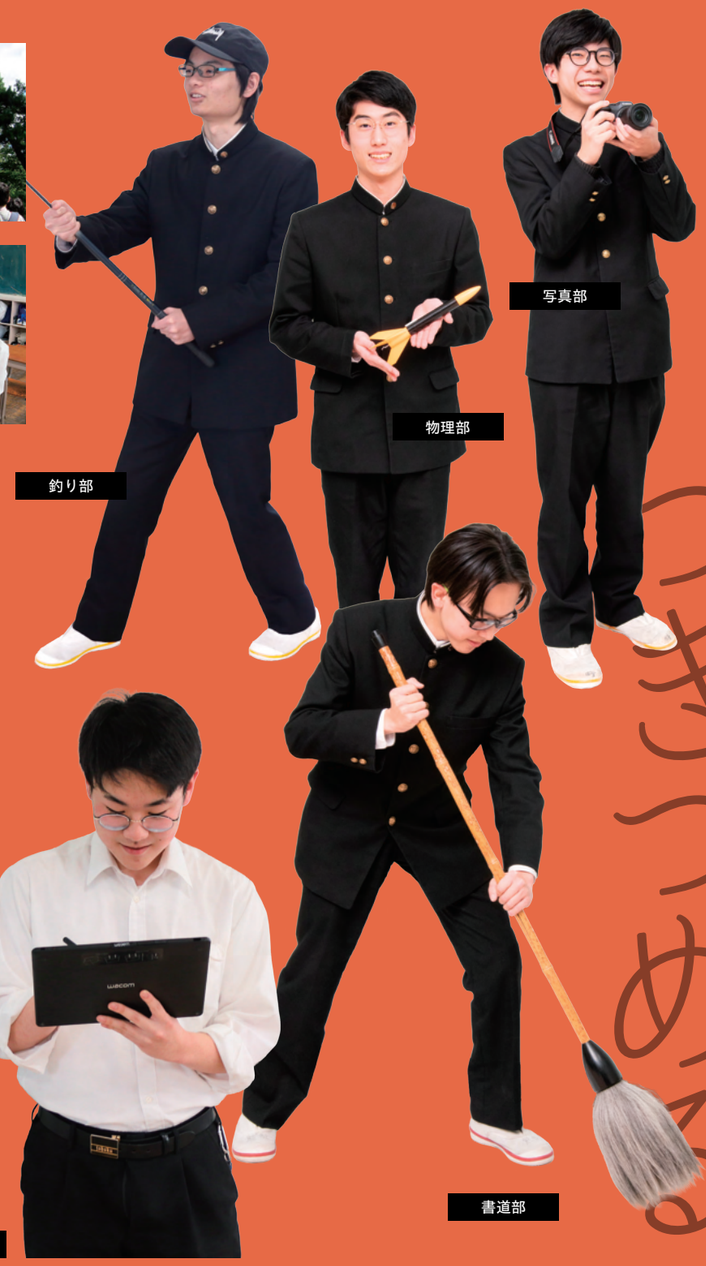
コンクールや文化祭、定期演奏会に向けて週5日ほど活動しています。中高合同で初心者も多く、みんなで楽しく楽器の練習をしています。

自分の"好き"をつきつめる

城北埼玉の部活動は、「本気で取り組む部」から「のびのび楽しむ部」まで幅広く、自分に合ったスタイルで参加できます。練習や活動を通して、技術だけでなく、仲間を思いやる心や最後までやり抜く力も育ちます。下記の他に同好会もあります。

地歴部

将棋部



- 英語研究部
- 釣り部
- 物理部
- 将棋部
- 漫画・動画研究部
- 写真部
- 地歴部
- 軽音部
- 美術部
- 書道部
- デジタル技術研究部
- 化学部
- 鉄道研究部
- 生物部

詳細は
こちら

軽音部
石橋先生

定期ライブを軸に活動し、文化祭を大きな目標に練習しています。初心者も多く在籍しています。

化学部
振屋先生

中高合同で実験テーマを考え、主体的に取り組んでいます。文化祭では体験実験も行っています。

鉄道研究部
平塚先生

鉄道旅行を年２回実施し、鉄道模型コンテストへ出品しています。中高の鉄道好きが集っています。

LEARNING FACILITY

施設・設備

Movieは
こちら

生徒の安心と成長のため、学習施設とサポート体制を整えています。相談しやすい環境や快適な学習空間、体育施設や食堂など、毎日を安心して過ごせる設備がそろっています。

近藤記念ホール

体育館

ドーム型食堂

250人収容！

武道館

図書館

保健室

自習室

第１～第４グラウンド

カウンセリングルーム

音楽室

技術室

物理・化学・生物実験室

GUIDANCE AND SUPPORT

進路・学習サポート

生徒が安心して学びに向かえるよう、教職員が連携し、一人ひとりの挑戦をあたたかく支える環境づくりに取り組んでいます。

「志」を育む体験 JS Program

企業や大学、弁護士会などの協力を得て、実社会の課題に即した様々な学習機会を提供します。参加者は学ぶ意味を体感し進路選択の新たな視点を獲得します。日本大学医学部「1日医師体験」は、多くの医学部受験者を輩出。埼玉弁護士会「最強交渉術」は弁護士会の全面協力で実施する2日間集中プログラム。模擬裁判やディベートを体験した参加者の一部は例年、高校生模擬裁判選手権に出場し全国レベルで活躍します。また東京薬科大とは高大連携協定のもとで、大学での体験型プログラムを実施しています。

東京薬科大学とは連携協定を締結。写真は生命科学部での「泥電池」の実習

進路ガイダンス

大学選びや受験に関する情報提供、進路実現に向けた啓発活動は、年間を通じて様々な形態で実施しています。多くの大学を会場に集めて行う進学フェアや特定の大学に来校していただき校内で実施する説明会・出張講義、またOBの大学生による講演会、そして進路指導主任が本校生の志望状況等を踏まえて最新の受験情報等をまとめて発信するWEB講演会、また保護者も対象とした医学部受験説明会などを実施しています。さらに大学卒業後のキャリア形成も視野に入れ、生徒の父親による、おやじの会キャリア講演会もあります。

大学説明会。外部会場に多数の大学を集めて開催

放課後学習支援

放課後にも受験講座や英検対策講座など希望制の講習会が開かれます。自習する生徒は個別ブースの自習室や図書館も利用できます。スタディサプリやClassi学習トレーニングなどの学習ツールも活用します。

自習室

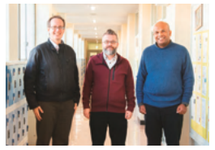
講習会・受験合宿

春・夏・冬休みには年間100講座以上の補習・受験対策を実施しています。原則希望制ですが、成績による指名補習もあります。夏は受験合宿や全員参加のイングリッシュキャンプで学力を高めます。

受験合宿

多方面からアプローチする英語教育

専任のネイティブ英語教師（ALT）が3人在籍し、高1では週1時間英語ディベートを行い、読む・書く・話す力を論理的に育てます。英語は週5～10時間学び、英検2級取得を必須として上位級にも挑戦します。放課後に英検受験対策講座も実施します。



ネイティブの先生

心を整え、学びに向かう —— 本校の伝統「静座」

静座は、心を落ち着かせ学びに向かう準備を整える、本校の大切な伝統です。授業や行事の前に静かに座り呼吸を整えることで、気持ちを切り替え、集中力を高めます。多くの生徒が受験期など校外でも実践する、自律心を育てる習慣です。

※行事の内容は今後変更される可能性があります。

SCHOOL BUS

スクールバス

主要駅からスクールバス利用駅までの所要時間

東武ふじみ野駅

朝霞台	8分	池袋	27分	西国分寺	32分
和光市	14分	東川口	30分	南越谷	37分
武蔵浦和	18分	赤羽	31分	飯田橋	42分
坂戸	20分	新宿	32分	渋谷	45分

JR南古谷駅

大宮	19分	久喜	41分
上尾	30分	春日部	41分

西武本川越駅

所沢	21分	国分寺	39分

3駅から学校までのスクールバスの所要時間はそれぞれJR南古谷駅から10分、東武ふじみ野駅から15分、西武本川越駅から25分となります。上記表内時間には乗換時間は含みません。**また、通学電車に遅延が発生した場合は、スクールバスを増便するなど柔軟に対応します。**

路線バス　西武バス・古01系統 上福岡駅入口発南古谷駅行乗車 7分
南古谷駅発上赤坂行乗車 5分『城北埼玉中学・高等学校』バス停より徒歩 11分

学校周辺図

スクールバス運行駅周辺案内図

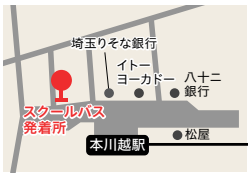
JR川越線（埼京線）南古谷駅南口

JR川越（埼京）線
南古谷駅南口下車
スクールバス10分／
徒歩25分

東武東上線 ふじみ野駅東口

東武東上線
（東京メトロ有楽町線・副都心線）
ふじみ野駅東口下車
スクールバス15分

西武新宿線 本川越駅前



西武新宿線
本川越駅下車
スクールバス25分

学校説明会等日程

生徒・保護者向け　要予約　上履不要

学校説明会
8月1日（土）　9月19日（土）
10月25日（日）　11月21日（土）
12月20日（日）

個別相談会
9月19日（土）　10月25日（日）
11月21日（土）　11月28日（土）
12月20日（日）

10月と11月の最終週の平日夕方にナイト個別相談会
12月24日（木）～12月27日（日）年末個別相談会

文化祭（個別説明対応）
10月3日（土）　10月4日（日）
※予約不要

部活動見学
日程が決まり次第
学校HPでご案内します。

◀ 詳細はこちらから

※予約はWebで開催日の2週間前から前日まで受付。
スクールバスダイヤおよび開始時刻は当校HPで。

城北埼玉高等学校

〒350-0014 埼玉県川越市古市場585-1　TEL: 049-235-3222 / FAX: 049-235-7020
https://www.johokusaitama.ac.jp

本学校案内に含まれる見解および表現の選択、記載されている意見については城北埼玉中学・高等学校が責任を負っており、必ずしもユネスコの見解・意見ではなく、ユネスコが責任を負うものではありません